

創立昭和28年1月8日



人類に奉仕するロータリー

# TANABE ROTARY



District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

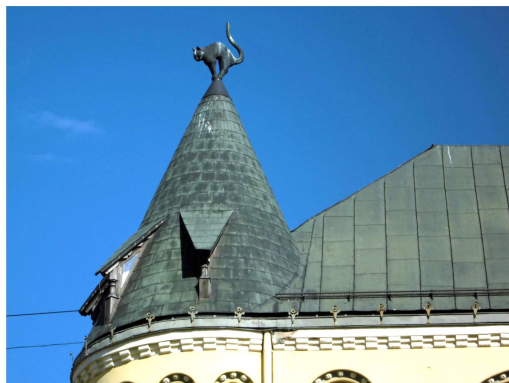
2016-17年度  
国際ロータリーテーマ  
「人類に奉仕するロータリー」  
-ROTAR SERVING HUMANITY-  
ジョン F. ジャーム R I 会長  
国際ロータリー第2640地区  
福井隆一郎 ガバナー

### 4つのテスト (FOUR WAY TEST)

- 言行はこれに照らしてから
- (1) 真実かどうか
  - (2) みんなに公平か
  - (3) 好意と友情を深めるか
  - (4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30  
例会場 紀伊田辺シティプラザホテル  
会長 植田 英明  
幹事 柏木 壽夫  
会報委員長 松本 哲  
<http://tanabe-rc.com/>

承認 昭和28年3月2日  
事務所 〒646-0031  
田辺市湊23-6  
TEL 0739-24-2002  
FAX 0739-26-0264  
mail tanabe-rc@helen.ocn.ne.jp



「猫の家-ラトビア共和国リガ」  
撮影 田上雅信会員

- 司会者  
植田英明会長
- ソング  
手に手つないで
- ゲスト
- ビジター

### 12月22日のプログラム

会員卓話

岩本 浩典 会員

### 12月29日・1月5日は休会

### 1月12日のプログラム

新年例会

「年頭挨拶」

植田 英明 会長

### 出席報告

	第3131回	第3132回	第3133回
会員数	86名	86名	86名
出席規定免除会員数	8名	8名	8名
出席計算会員数	83名	83名	83名
出席者	69名	60名	63名
出席率	83.13%	72.29%	75.9%
メイクアップ	5名	10名	
修正出席率	88.10%	84.34%	

11月平均出席率 86.69%

### メイクアップ

12月9・10日 村上(RI第2660地区:地区大会)

### お祝い

配偶者誕生日 皆瀬美千代(正夫)、岩本左江子(浩典)  
結婚記念日 鎌塚

### ニコニコ箱

☆田上会長エレクト、今日は卓話宜しくお願い致します。  
.....植田英、柏木  
☆田上さん、本日の卓話よろしく申し上げます。楽しみです。  
(プログラム委員長・副委員長)・・中松、稲田静  
☆本日卓話させていただきます。皆様の聞き上手で、よろしく  
お願い致します。.....田上  
☆田上(マル)ちゃん外国の話楽しみにしています。弁慶映画祭の見どころの紹介を楽しみに期待しています。  
.....村上、新藤、木村頼、廣本、三谷、  
山本、長井、長野、宮本、稲田太、田中陽、玉井、横田、  
竹本、大木、濱口、西嶋、瀬戸、伊賀、玉置、三前剛、矢野、  
池永、岩本、和田、中田吉、松本、皆瀬、瀧本、溝口、橘、  
山路、脇村富、中田隆、河上、古谷、都志見、住山、新井

☆田上まるちゃん、都志見さん、昨日は大変ごちそうになりありがとうございました。来年もよろしく。田上さん、本日の卓話に期待。.....渡部  
☆ロータリーの友12月号に入会した日の気持ちを詠った短歌を載せて頂きました。ありがとうございました。.....山路  
☆会報に写真を載せてもらいました。紅葉には少し早かったです。.....稲田静  
☆ロータリーゴルフ優勝しました。.....皆瀬  
☆先日、弁慶映画祭より、田上さんところの熊野米が当たりました。ありがとうございます。.....野田  
☆昨日、西牟婁振興局で和歌山県の食品衛生優秀施設としての表彰状を頂きました。これからも食品衛生に気をつけて営業してまいります。.....矢野、柏木  
☆柏木さん・矢野さん、受賞おめでとうございます。これからも地域に安全な食品の提供よろしく申し上げます。.....植田英

### お知らせ

#### 会長報告

- ・12月9日・10日、村上有司RRFC・PGが国際ロータリー第2660地区地区大会へ出席されました。
- ・先日の理事会で承認された議題についてもう少し詳しく説明を致します。まずは社会奉仕委員会事業で「伏菟野の明日を考える会」の平成23年の台風被害の崩落現場への植樹事業に、去年に引き続き支援を行います。地区補助金と併せて支援金をお渡しします。植樹は、来年2月12日に行う予定です。次に青少年奉仕事業で田辺高校「SEEKER」の活動、神島高校の地域と特産品のPRを行なう活動、熊野高校の「Kumanoサポーターズリーダー部」の行うハートフルチェック活動へそれぞれ支援を行います。

## 幹事報告

- 田辺はまゆうロータリークラブより、ロータリーの友12月号のクラブ紹介の記事の中でスポンサークラブの部分に白浜RCと田辺東RCが欠落していた事へのお詫び状が届いています。尚、次号に訂正が掲載される予定であるとの事です。
- ハイライトよねやまが届いていますので回覧します。
- 2017年国際ロータリー年次大会(米国、アトランタ)へのツアー案内書が届いていますので回覧します。

## プログラム



会員卓話

### 『バルト三国の旅』

田上雅信会員

今までの旅行は、ずっと夫婦で参加していましたが、独り身になったので、一人で申し込みをしていたのですが、異業種交流会の新年会でバルトの話をしていると、山長の鳥淵専務が、「バルト三国か、面白そうやな私もいきたいな」と言ってくれたので、独り者同志、連れもていきますか！と言うことで、翌日旅行社に問い合わせしてみると、1名だけ欠員があると言うので、急遽一緒に行くことになりました。もちろん部屋は別々でツインの一人ユースです。

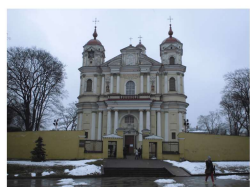
関西空港23時45分発のフィンランド航空に乗るのですが、時間がたっぷりあるので出発までラウンジで飲もうと言うことで、生ビール、ワイン、ウイスキー、ブランデーと、ひととおりで飲んで、ほろ酔い気分で機内へ、シートに座るとすぐに又、ウェルカムドリンクのシャンパンを持ってきてくれたので、飲んでると、その時、隣の席の鳥淵さんが荷物を整理しようとして、置いていた自分のシャンパンをひっくり返してズボンがべしゃぬれ！鳥淵さんが、酒もしたたるイイ男に。

(赤ワインでなくてよかった)かわりのシャンパンをもらい飲んでる内に出発。

ヘルシンキまでの飛行時間、約10時間半。ヘルシンキで乗り継ぎリトアニアのヴィリニウスへ、時差7時間。写真の大型バスは旅行者10人だけで貸し切りのバスで本当にゆったりできました。



2日目 ユダヤ人6000人の命を救った功績をたたえて2001年にヴィリニウスの桜公園に建てられた杉原千畝のモニュメント。



←バロック様式の聖ペテロ&パウロ教会。

この建物は1668年から7年間かけて造られたが、内装に

はその後30年余りの時間がかけられている。この中にある2000以上の漆喰彫刻には、ひとつとして同じものがないと言われている。



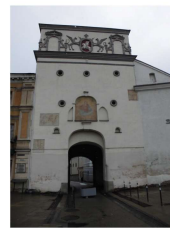
←リトアニアの国旗を掲げるケディミナスの塔

かつての城壁の塔で現在は博物館と展望台になっている。



←後期ゴシック様式の聖アンナ教会

1812年ロシアへ攻め上がるナポレオンがヴィリニウスへ入場した際、この教会を見て「わが手に収めてフランスに持ち帰りたい」と語ったのは有名な話だそうです。



←夜明けの門 元来9つあった城門のうち現在ただ一つ夜明けの門だけが残っている。



←夜明けの門の中 正面の2階が礼拝所になっている。この聖母イコンは、奇跡を起こす力があると今も信じられている。



←白く凍ってるカルヴェ湖に浮かぶトラカイ城。

## 3日目 カウナス

↓命のビザで名な杉原記念館(旧日本領事館)



1940年の7月、カウナスの日本領事館前に突然の人垣ができた。

彼らはナチスに追われ、ポーランドからリトアニアに



逃れてきたユダヤ人だった。その要求は日本の通過ビザ。すでにヨーロッパにユダヤ人が安住できる場所はなく、シベリアを経由し米大陸に逃れるのが唯一生き残る可能性

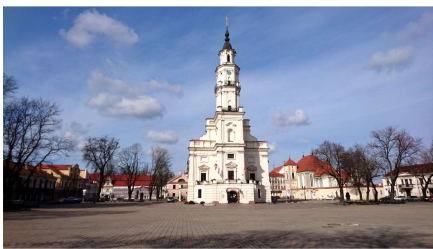
を秘めた道だった。当時の領事代理、杉原氏はビザ発給の許可を求める電報を何度も日本に打つが、返ってくる答えはそのたびに”否”。ドイツと同盟を結んでいる日本としては、当然と言えば当然の答えだった。

この前年、ドイツとソ連はバルト三国併合の秘密協定を含む平和条約を結んでおり、リトアニアにもソビ

エト兵がすでに入場していた。日本領事も一刻も早い退去を求められ、その期日が近づく中、杉原氏は決断を迫られた。

領事館前に群れをなし、救いを求めるユダヤ人たちを無視することが出来なかった彼は、本国の指示に背いて、独断でビザを発行することに決めた。

「私を頼ってくる人々を無視するわけにはいかない。でなければ私は神に背く・・・」その後約半月の間、彼は昼夜を分かたず、ペンが折れ、腕が動かなくなるまでピザを書き続けた。リトアニアを脱出する列車の中までそれは続き、発行されたピザの数も2,000を超えた。これによって実際に日本を経由し第三国に渡る事の出来たユダヤ人は6000人を超えると伝えられています。



←白鳥にたとえられる美しいバロック様式の旧市庁舎。(現在は結婚登記所となっている。)



←↑ シャウレイの十字架の丘(墓地ではないので死体は埋められていない。)最初の十字架はロシアにより死刑や流刑にされた人々の為に建て

られていたが、ソ連時代にこの丘は禁域とされ、KGBと軍は、ブルトーザを使って、何度も十字架をなぎ倒し、焼き払った。しかし、その都度人々は夜陰に紛れて新たな十字架を建てたそうです。それが世界各国に広まり、近年は十字架建立がますます盛んになっている。

4日目 ラトヴィアのリガ



↑バルトのベルサイユと言われる ルンダーレ宮殿

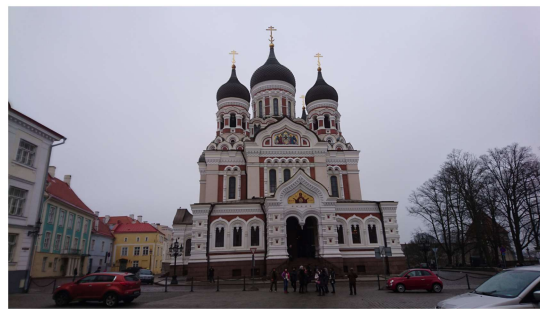


←白銀の世界のラヘマー国立公園(ここのマナーハウス泊)

5日目 エストニアのタリン

↓アレクサンドル・ネフスキー聖堂

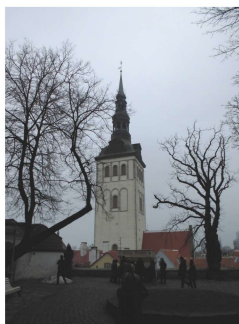
1901年支配者のロシアによって建てられたロシア正教教会。



↑トームペア展望台から見おろす旧市街(歴史地区)



←トームペア城南側の50.2mの塔(のっぽのヘルマン)



←聖ニコラス教会 船乗りの守護聖人ニコラスの教会

↓エストニア最後の夜

ローストポークを食べ、フォークロアダンスを楽しみ最高のひと時を過ごしました。翌朝、名残惜しいけど、タリン発、ヘルシンキ乗継で無事帰国しました。



去る11月27日、JPタワービル（東京）で、日本ロータリー学友会主催の“ロータリー財団、100周年記念シンポジウム”が開催されました。日本人2人目の財団学友緒方貞子さん（元国連難民高等弁務官）が出席予定でしたが、急用で欠席されました。シンポジストは、いずれもロータリー学友を経験した後、国際的に活動している女性5人でした。先日田辺に来てくれた“金子由佳”さんもいましたが、セミナーが終り次第直ぐ現況地に戻るとのことでしたので、会場内で一枚パチリ。



第3ゾーンRRFC 村上有司

## 司会者紹介



榎原美樹

NHK国際放送局ワールドニュース部編集長  
\*1984年国際親善奨学生 豊中RC (第2660地区)

## シンポジスト紹介



中満泉

国連事務次長補 国連開発計画総裁補兼危機対応局長  
国連事務総長特別顧問(難民・移民サミットフォローアップ担当)  
\*1987年国際親善奨学生 厚木RC (第2780地区)



赤阪陽子

国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) タンザニア副代表  
元、シリアのダマスカスにて上級フィールド調整官  
\*1992年国際親善奨学生 富田林RC (第2640地区)



國枝美佳

東京大学大学院博士課程在籍  
元、国際児童基金(ユニセフ) 西・中央アフリカ地域事務所  
ポリオ予防接種、モニタリング・評価担当  
\*1996年国際親善奨学生 藤沢北RC (第2780地区)



阿阪奈美

国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)  
タイのカンチャナブリにて保護官  
元、UNHCR南スーダンおよびヨルダンにて保護官  
\*2005年国際親善奨学生 東京中野RC (第2580地区)  
(注)：現在は東京セントラルパークRC



金子由佳

日本国際ボランティアセンター・エルサレム事務所現地代表  
\*2010年平和フェロー 熊谷東RC (第2570地区)

